



2学期始業式が行われました

34日間の夏休みが終わり、8月26日（金）2学期の始業式が行われました。子どもたちは集中したよい表情で式に臨んでいました。その様子から充実した夏休みを過ごしたように感じました。

始業式では、小山校長先生より、「ノミのジャンプの話※」（※飼育ケースにノミを入れると、ノミはその飼育ケースからはみ出すジャンプを繰り返す。しかし、飼育ケースにフタをしてしばらく置いておくと、フタがあることにより、ノミたちは次第にフタのところまでしかジャンプをしなくなる。そしてその後、フタを外してみても、どのノミもフタの高さまでしかジャンプをしなくなってしまう。そこで、別のジャンプできるのみと一緒にすると、またジャンプできるようになる）を例に、やればできるのにやろうとしないこと、はじめからあきらめることはせずに「2学期は、みんなで高め合ってほしい。みんな本気で、全力で取り組み成長していこう」というお話をいただきました。



また、2学期の決意発表は中平全君、小原柚芽さん、守屋絆起君の3人が夏休みの思い出を交え、学習や運動会への抱負などを元気に発表しました。2学期は多くの行事がありますが、発表を聞きながら、みんなで協力し成長していく姿が浮かんできました。児童達の活躍がとても楽しみです。

始業式、学活の後は保小中合同の**自然体験学習**を行いました。本年度は保育所の友だちも一緒です。これまでは中学生や5・6年生の児童が中心となるが多かったのですが、低学年の児童も保育所の友だちの手を引いたり、声かけをするなど、お兄さん、お姉さんになっていました。グループ毎に協力する協働プログラムを通してよいコミュニケーションの取り方について学ぶことができました。



自然体験活動の様子



避難訓練

9月1日（木）避難訓練（水害想定）を実施しました。各教室でハザードマップをもとにどのような災害が起こるか可能性があるかについて考えました。そして、避難訓練の後は校長先生から土砂災害や河川の氾濫等のしくみや備え、避難方法について説明して頂きました。



みんながんばった 丹波小中運動会

皆様のご支援・ご協力ありがとうございました

9月11日(日)「咲かせ! 笑顔の花 繋げ! 19人の絆」のスローガンのもと丹波小中運動会が行われました。雨で一日順延となりましたが、当日は素晴らしい天気にも恵まれました。

最後まで一生懸命競技し、友達を励まし、応援する姿、相手をたたえる姿はスローガンにふさわしい運動会であったと思います。

保育所の園児のお遊戯「未来のたからもの」はとても上手に踊っていて、見ている人たちに笑顔の花を咲かせてくれました。

そして「全校児童生徒によるささら獅子舞い」は「昨年よりかっこよく踊る」ことを目標に取り組んできました。文化財保存会の方々の指導を仰ぎながら細かな動きにも注意しながら、昨年より大きな声で、大きく、力強く舞うことができました。これらの活動で学んだことをこれからの生活にいかして行ってほしいと思います。

また、様々な教育活動に協力して下さるご来賓の皆さまをはじめ保護者の皆さま、保育所関係者の皆さま、地域の皆さま本当にありがとうございました。

今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

